

病院・施設で出来るノロ対策の実際

第22回関西感染予防ネットワーク例会

2009年1月24日

三菱京都病院 ICN 嶋 雅範

三菱京都病院の概要

■ 診療科 全15科

(内科・呼吸器科・循環器内科・皮膚科・腎臓内科・
小児科・耳鼻科・心臓血管外科・歯科口腔外科・
整形外科・産婦人科・眼科・放射線科・麻酔科・
泌尿器科)

■ 病床数 188床

■ 看護単位 7:1

■ 平均在院日数 10.8日

■ 職員数 403名

(非常勤除く)

■ 病院機能評価

2000年9月 認定

2006年5月 Ver.5認定

感染管理システムの再構築



ICT権限の明確化

ICTの明確な権限規定なし



ICTの責務と権限範囲

ICT(院内感染対策チーム)は感染制御の日常業務を行う
病院長の直轄機関として設置し、感染対策に関する権限を委
譲されると共に責任を持つ。その対象は、院内外を問わず
すべての人および設備、環境とし、患者と職員および地域社
会への感染リスクを最小限にする。また、ICTは、重要事項を
定期的に病院長に報告する義務を有する。

個室隔離基準のマニュアル化

個室管理もしくは集団隔離
(同一疾患のみの同室隔離)

排菌が多量で排菌場所が覆えない場合

- 広範な化膿性皮膚疾患を有し、かつその部位が覆えない患者
- 多量の嘔吐、下痢をともなう患者
- 咳または排痰が著しく多い肺炎患者
原因が明確でなく、このような症状のある患者を含む。

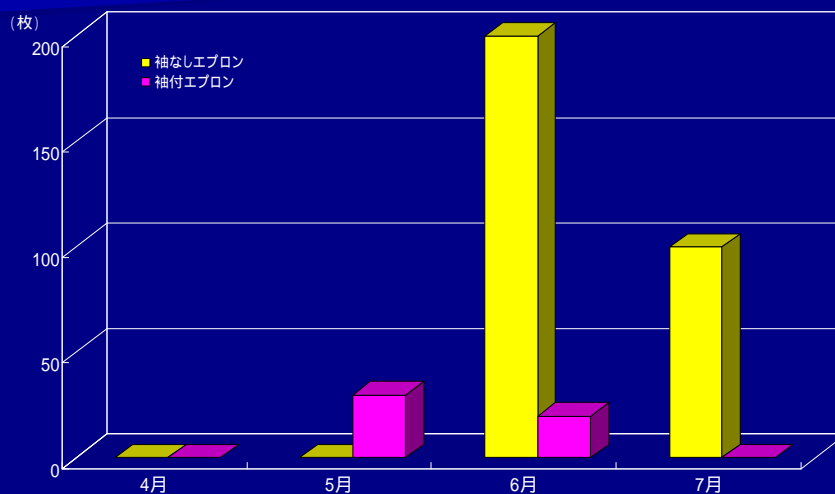
布製エプロンの廃止

布製エプロンって何のために着ているの？



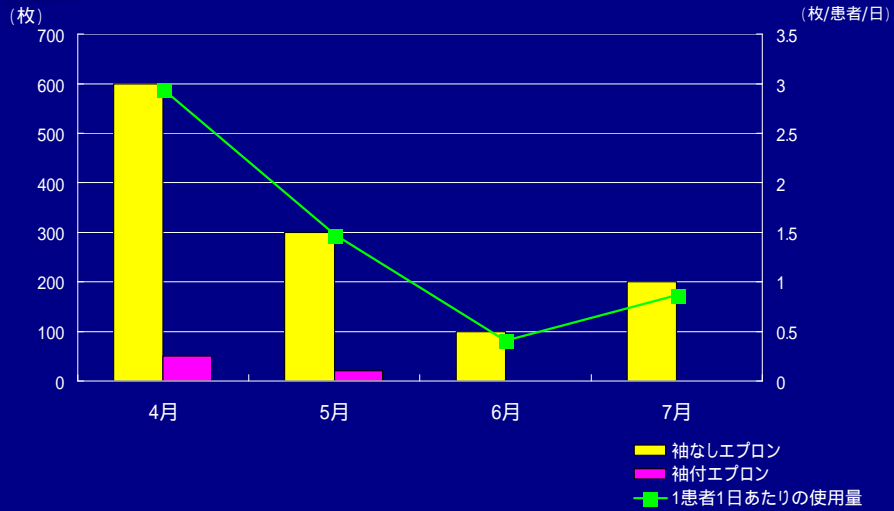
布製エプロンって何のために着ているの？

一般病棟におけるディスポエプロンの使用状況

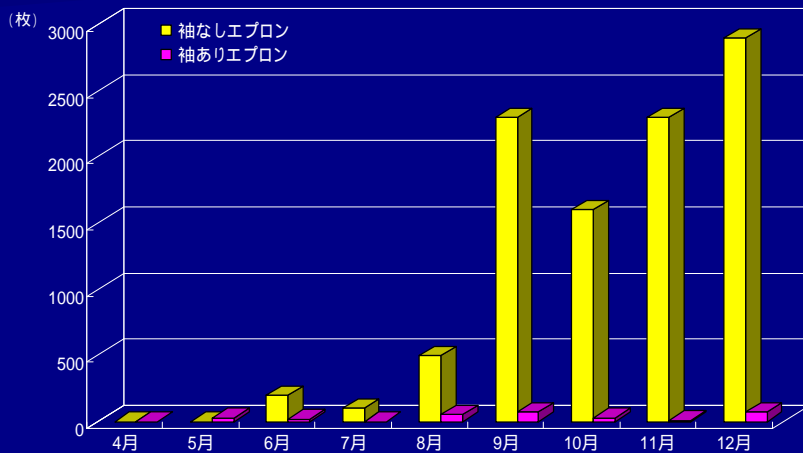


布製エプロンって何のために着ているの？

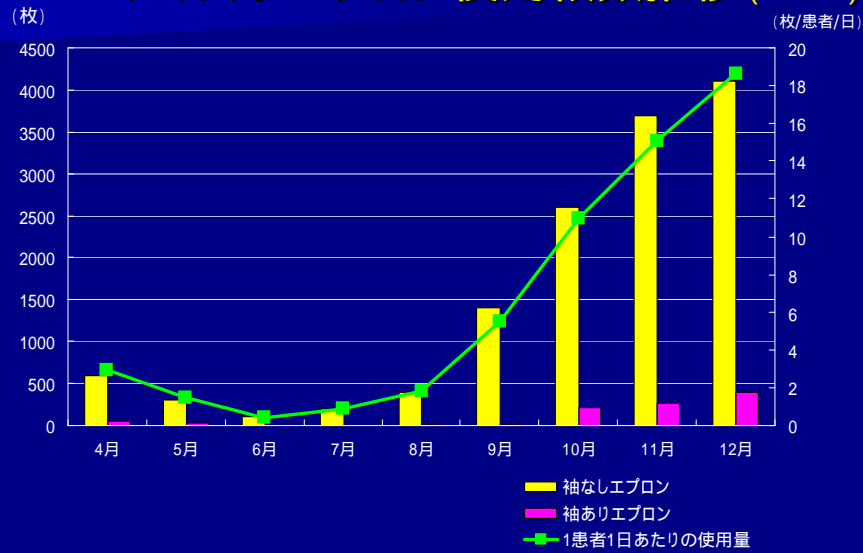
ICUにおけるディスポエプロンの使用状況



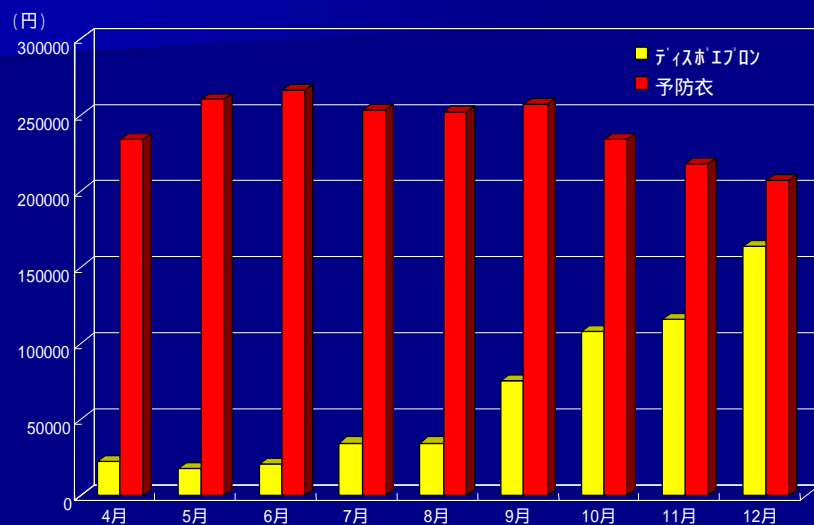
布製エプロン廃止にともなう ディスポエプロン使用枚数推移 (一般病棟)



布製エプロン廃止にともなう ディスポエプロン使用枚数推移 (ICU)

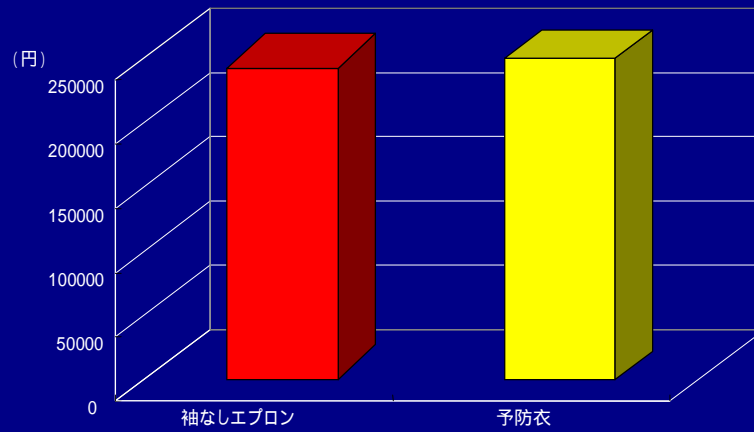


エプロン使用に対する月別必要金額



全病棟で使用した場合の 予測月額比較

月にかかるコストは同じ



現場への対策と教育

当院のノロウイルス対策上の最大の問題点は？



看護師への教育

- ノロウイルスの基礎知識
- 嘔吐物・失便への対処
演習

看護師への教育

演習内容

- PPEの正しい着用
- 次亜塩素酸ナトリウムの正しい作り方
- 嘔吐物の処理
- 嘔吐物処理後の対応(ゴミの処理、床面の消毒)
- 流水による手洗い

演習はリアルでない!



嘔吐物の処理

外からうちへ汚物を集めるように拭き、**汚染範囲を広げない。**
出来るかぎり**すばやく処理**する。



嘔吐物の処理

床には**次亜塩素酸ナトリウムに浸したペーパータオル**をく。



嘔吐物の処理

処理に使用した物品はビニール袋に入れ密閉し、2次感染を予防する。



この次の対処は？

24時間交換可能な体制が必要

日中 外注清掃業者

夜間・休日

ビル管理会社

ビル管理会社職員への教育

- ノロウイルスの基礎知識
- PPEの正しい着脱方法の指導
演習

ビル管理会社職員への教育



当院のこれからの戦略

- 定期的なトイレ清掃の実施
- 嘔吐・下痢サーベイランス(職員含む)
- マニュアルの周知・徹底のための教育

ご清聴ありがとうございました。